



その歌が伝えるのは、希望か、絶望か。

松田龍平 大島優子 秋元才加 小嶋陽菜 前田敦子 / 木村佳乃 阿部寛 / 伊勢谷友介

監督：原田真人 企画・原作：秋元康 脚本：羽原大介 / 原田真人 主題歌：「僕の花」(DefSTAR RECORDS)

製作総指揮：松本輝起 製作：北川淳一 エグゼクティブプロデューサー：榎望・遠谷信幸・梅澤道彦 プロデューサー：吉田繁暁・加藤悦弘 音楽：配島邦明 撮影：藤澤順一(JSC)・向後光徳(JSC)  
 照明：上田なりゆき 美術：福澤勝広 録音：松本昇和 整音：矢野正人 装飾：大庭信正・湯澤幸夫 衣裳：宮本まさ江 編集：上野聡一 VFXスーパーバイザー：谷内正樹 助監督：谷口正行・早川喜貴 製作担当：三辺敬一  
 製作：松竹、ジェネオン エンタテインメント、テレビ朝日、ソニー・ミュージックエンタテインメント、衛星劇場、電通、講談社、オムニバス・ジャパン、AKS、ビーワイルド  
 制作プロダクション：エンジンネットワーク 特別協賛：富士急ハイランド 企画・配給：松竹

『着信アリ』  
 シリーズに続く、  
 ナイコ・メロディホラー  
 誕生!!

www.densen-uta.jp

©2007「伝染歌」フィルムパートナーズ

# その呪いは歌で・・・伝染する

## 呪われた“自殺ソング”は実在した!

恐怖は日常にあるほど怖い—。企画・原作を手がける秋元康が、『着信アリ』シリーズ=携帯電話の次に着目したのは、カラオケ=歌だった。その製作準備中、一人のスタッフが本当にあった話を見つけてきた!歌の呪いが広がっていく話を!!

1933年、ハンガリーで1枚のシングルレコードが発売された。そのタイトルは『暗い日曜日』—。しかし発売から間もなく、この曲を聴いて自殺する者が続出。ハンガリーではすぐに販売・放送が禁じられてしまう。3年後、『暗い日曜日』はフランスに渡りシャンソン歌手・ダミアによって大ヒットするが、ここでも自殺者が続出する。そして68年には、作曲者のレッソ・セレシュ自身が投身自殺を遂げるのだった……。

“自殺ソング”として知られるこの『暗い日曜日』のエピソードも織り交ぜて、映画『伝染歌』は現代の日本に生きる女子高生とルポライターの物語として誕生することになった!いま、都市伝説ブームの再来といわれているが、本作は単純に“伝染歌”という都市伝説を描いたものではない。リアリティーが息づく、まさに時代が求めた“サイコ・メロディホラー”なのだ。



## 聞くと歌わずにはいられない。

監督・脚本を手がけたのは『突入せよ!「あさま山荘」事件』など、社会派として定評のある原田真人。原田作品ならではのスタイリッシュな映像で、テンポ良くスリルに満ちたシーンを見せていく。また、共同脚本には『パッチギ』『フラガール』で日本アカデミー賞最優秀脚本賞を獲得した羽原大介が名を連ねている。

俳優陣には主演の松田龍平、更に、伊勢谷友介をはじめ、阿部寛、木村佳乃ら演技力に定評がある個性派が集結。また、秋元康プロデュースによるユニットAKB48の映画初出演も話題のひとつだ。

## 2007年夏、あなたは新しい恐怖に遭遇する!!



www.densen-uta.jp

### 8.18(土) 東劇 特別先行ロードショー! 8.25(土) 全国一斉ロードショー!

<b>東劇</b> 03-3541-2711	<b>新宿トーア</b> 03-3209-3030	<b>MOVIX亀有</b> 03-5629-7200	<b>MOVIX昭島</b> 042-500-5900
<b>横浜シネマリン</b> 045-261-2411	<b>MOVIX橋本</b> 042-700-3100	<b>TOHOシネマズ川崎</b> 044-230-1122	<b>MOVIXさいたま</b> 048-600-6300

これをつければ“伝染歌”を歌っても呪われない!?  
オリジナルカラオケマイク用  
キャップ付前売鑑賞券発売中!!

¥1,300(税込)

※1枚につき1組。 ※赤、黒、白、ピンクの全4種類。種類は選べません。  
※数量に限りがございます。なくなり次第終了します。 ※一部劇場を除く。

